

2016年4月26日

2016年夏、新宿にインバウンド拠点が誕生！

新宿に中部地方に特化した観光案内所を開業します
～訪日外国人向けの商業エリアを整備し、
手ぶら観光も推進します～

新宿から中部地方への新しい観光ルートもつくります

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、会長兼社長：永田 正）は、ますます増加するインバウンド向けに、多くの訪日外国人が宿泊、来訪する**新宿駅に中部地方に特化した観光案内所**を開業します。

当社では、今夏、中部地方の交通事業者や自治体と連携し、新宿から中央道の高速バスで“快適に”北陸方面に旅行することができる**新たな広域観光ルート “Three-Star Japan Alps Line”**をつくり、あわせて“お得な”高速バスのフリーきっぷ（企画乗車券）を販売する予定ですが、今般、その拠点となる新宿に高山市や白川村をはじめ**中部地方の10を超える自治体等が集結した観光案内所を開業**させるもので、中部地方へのウェルカムゲートとして訪日外国人をはじめ多くの観光客に中部地方の魅力をお伝えします。

また、観光案内所に近接する区画では、訪日外国人の買い物場所として需要が高く免税に対応するコンビニエンスストア・ドラッグストア、近年、アジアを中心に人気が高まっている美容関連のテナントを誘致した商業エリアを整備し、インバウンド需要を取り込みます。さらに、4月1日に開業した「京王ねこのてカウンター」での手荷物一時預り・配送サービスの実施により手ぶら観光も推進します。

当社では“Three-Star Japan Alps Line”の拠点となる新宿を当社のインバウンド拠点として整備し、観光案内所と訪日外国人向け商業エリアおよび「京王ねこのてカウンター」を三位一体で展開することで、訪日外国人の利便性向上を図っていきます。

詳細は下記のとおりです。



<観光案内所（イメージ）>

1. 観光案内所について

(1) 名称：Central Honshu Information Plaza in Keio Shinjuku

※日本名：中部地方インフォメーションプラザ in 京王新宿

(2) 所在地：東京都新宿区西新宿一丁目南口地下街1号（京王モール内）

(3) 店舗面積：33.02坪

(4) 開業日：2016年7月（予定）

(5) 対応言語：日本語、英語、中国語

(6) 営業時間：10時～19時（年中無休）

(7) ブースに出展する自治体等

高山市や白川村をはじめとする、岐阜県、長野県、山梨県を中心とした10を超える自治体等

※詳細は別途お知らせします。

(8) ブースの内容：各地の情報を動画で放映するほか、工芸品・名産品の展示、観光パンフレットを配布します。また、観光案内所内のイベントスペースで各地の観光PRイベントを実施することで、五感で各地を体感できる案内所を目指します。(※)

(※) イベントスペースは中部地方への誘客に資するものであれば、観光案内所にブース出展していない自治体や事業者の皆様も活用できます。(イベントの実施は有料となります)

(9) サービス内容：

- ・ 中部地方の観光情報の提供
- ・ 中央高速バスの乗車券やオプションツアーなどの販売、宿泊手配
- ・ 新宿エリアの周辺案内、東京エリアの観光案内
- ・ SIMカードの販売
- ・ モバイルWi-Fiルータのレンタル 等

このほか、観光案内所内では無料でWi-Fiサービスをご利用いただけるほか、スマートフォン等を充電できる電源コンセントを備えた休憩スペースを整備し、外国人観光客の利便性を高めます。

2. 外国人観光客向け商業エリアについて

(1) 所在地：東京都新宿区西新宿一丁目19番地先（京王モールアネックス内）

(2) 開業日：2016年7月（予定）

(3) 店舗構成（予定）：コンビニエンスストア、ドラッグストア、外貨両替所、リラクゼーション

※詳細は別途お知らせします。

3. 「京王ねこのて」カウンターについて

(1) 所在地：東京都新宿区西新宿1-18（京王新線新宿駅 京王新線口改札横）

(2) 営業開始日：2016年4月1日（金）

(3) 営業時間：8時30分～21時（年中無休）

(4) サービス内容：

①手荷物一時預かり

②手ぶらサービス便

西新宿エリアの一部のご宿泊ホテルや羽田空港への配送サービス

③「宅急便」取り扱い

ヤマト運輸の「宅急便」の取り扱い 等

4. 新たな広域観光ルートについて

(1) 名称：Three-Star Japan Alps Line

(日本名：三つ星日本アルプスライン)

(2) 概要：中央道を主体に高速バスや地域の路線バスを使って新宿と中部地方を旅行することができる広域の観光ルート

(3) 名前の由来：

三つ星級の日本文化*とアルプスの山々が楽しめるバスの旅をコンセプトとして“Three-Star Japan Alps Line”と名付けました。

※高山、白川郷、五箇山、松本城、飛騨高山美術館、兼六園 等

(4) 連携する交通事業者（4月25日現在）

京王電鉄バス株式会社（本社：東京都府中市、社長：川杉 範秋）

アルピコ交通株式会社（本社：長野県松本市、社長：古田 龍治）

濃飛乗合自動車株式会社（本社：岐阜県高山市、社長：齋藤 尚正）

富山地方鉄道株式会社（本社：富山県富山市、社長：辻川 徹）

(5) ルートのイメージ



(6) その他

高速バスのフリーきっぷについては1枚のきっぷで高速バス、観光に必要な路線バスに乗れるだけでなく、観光施設の割引特典も付け訪日外国人に利用しやすいきっぷを検討しています。

(参考) 観光案内所、訪日外国人向け商業エリア、「京王ねこのてカウンター」の位置図
(赤枠点線は地下商店街)



以上